

熊大病院ニュース

Kumamoto University Hospital News

ご自由に
お取りください
TAKE FREE
第38号
2026年 冬号



令和7年度災害対応訓練での段ボールベッドの組み立てと
消防器の放電体験の様子（写真左・詳細は3ページ）



2025年6月にできた院内ネイルサロン「ルミエール・ド・ローブ」
(写真右・詳細は4ページ)

P1 特集1

災害拠点病院の役割とは?

P2 新任役職者紹介

P3 HOSPITAL TOPICS

P4 知つ得!納得!Q&A

院内ネイルサロン

P5 診療科・部門紹介

*腎臓内科

*病理部

P6 看護部だより

病棟併設型心臓リハビリ
の取り組み

裏表紙 総合案内

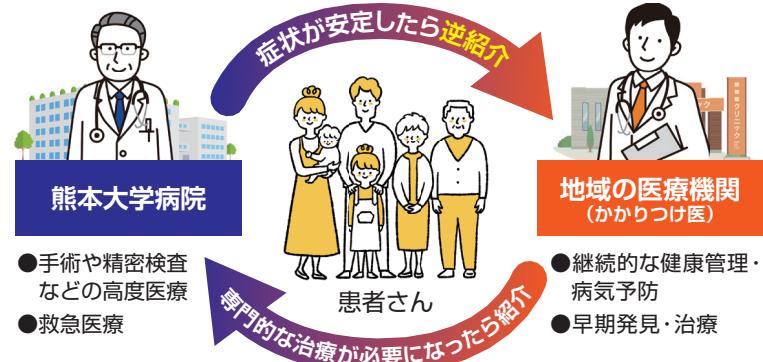
「医師の働き方改革」がスタートしています。

医療スタッフの健康と医療安全を守るために、患者・ご家族の皆様の、ご理解とご協力をお願いします。 熊本大学病院長

かかりつけ医への紹介 (逆紹介)について

高度急性期の医療が必要な期間が終了した患者さんは、かかりつけ医等へ紹介(逆紹介)させていただきます。かかりつけ医を持つことで、自宅近くで健康に関する様々な相談を細やかにすることでき、病気を早期に発見・予防することができます。

逆紹介後も症状に変化があった場合はかかりつけ医から本院を予約いただくことで診療情報を共有してスムーズに本院を受診いただけます。



病院からのお願い

病状説明等は、原則として

平日の診療時間内

とさせていただいております。

提供する医療の質や
安全を確保するために



「医師の働き方
改革」について、
詳しくは厚生労
働省の特設ペー
ジをご覧ください

登録、フォロー
お願いします!

メール
マガジン

情報ダイジェストを
毎月1回
お届けします!



公式X
(旧ツイッター)

最新のお知らせや
エックスだけの情報
をお届けします!



災害拠点病院の役割とは？

【監修】災害医療教育研究センター 笠岡 俊志

高度医療で地域を守る — 災害拠点病院の挑戦

災害拠点病院は1995年の阪神・淡路大震災における災害医療提供体制の課題に基づき、災害時における初期救急医療体制の充実強化を図る目的で全国に整備されました。基幹災害拠点病院は都道府県に1か所、地域災害拠点病院は二次医療圏に1か所設置され、2025年4月までに全国で基幹災害拠点病院は63病院、地域災害拠点病院は720病院が指定されています。熊本県の基幹災害拠点病院は熊本赤十字病院で、17の地域災害拠点病院が指定されており、熊本大学病院は2025年4月に熊本県から指定を受けました。

地域を守る力 — 災害拠点病院の取り組み

当院は平成28年熊本地震において多数傷病者の受け入れを行うとともに、被災した医療機関から多数の入院患者の転院を受け入れました。さらに災害派遣医療チーム(DMAT)の指定医療機関として、令和2年7月豪雨や令和6年能登半島地震

において当院DMATを被災地へ派遣して支援活動を行いました。また、2018年10月に災害医療教育研究センターを新設して、災害医療に関わる多職種の人材養成を推進しています。地震や洪水などの自然災害が発生しても高度な医療提供の継続が可能となるよう、非常用発電機の設置や井戸水の活用、衛星通信設備の設置などを行い災害発生に備えています。災害対策マニュアルや業務継続計画(BCP)の策定を行うとともに自然災害を想定した訓練や研修を実施しており当院の全職員が協力して支援活動が行える体制を整えています。

地域の最後の砦 — 災害拠点病院としての使命

当院は災害拠点病院の指定を受ける前から災害発生時に高度な災害医療提供を行ってまいりましたが、災害時における「最後の砦」として、医療提供・情報発信・多職種連携といった多面的な機能を発揮して地域住民の生命と健康を守っています。



災害医療訓練(本部運営)



災害医療訓練(重症患者対応)



神経精神科 教授

牧之段 学

2025年10月1日付けで、熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学講座教授を拝命いたしました。

私は名古屋市に生まれ育ち、2001年に長崎大学医学部を卒業いたしました。卒後は奈良県立医科大学精神科において、精神科救急ならびに身体合併症治療に従事し、奈良県の三次精神科救急医療を担ってまいりました。同診療科は、まさに野戦病院のごとく多様な疾患を受け入れる環境であり、統合失調症、うつ病、認知症をはじめ、幅広い精神疾患の診療を経験する貴重な機会を得ました。

その後、藤田医科大学精神科に在籍し、成人神経発達症専門外来を開設して、当時診療体制が十分とはいえないかった愛知県において成人神経発達症医療の一端を担いました。ここでは私学ならではの組織運営や経営手法につ

いても多くの学ぶことができました。

熊本大学病院においても成人神経発達症専門外来を立ち上げ、加えて、子どもから高齢者まで多様な精神疾患に対応し得る診療科体制の整備を進めております。若手育成におきましても、特定疾患に偏らず幅広い臨床能力を備えた精神科医を育成し、社会へ輩出することを目指しております。研究面では、自閉スペクトラム症、統合失調症、被虐待などを中心とした基礎・臨床のトランスレーショナル研究に従事し、髓鞘形成や免疫の観点から新規病態の解明に挑んでまいりました。

熊本大学におきましても、iPS細胞などを用いた基礎研究を積極的に推進し、本学の伝統ある研究基盤にふさわしい特色ある講座運営に尽力いたします。今後とも、ご指導ご鞭撻ならびにご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

ネーミングライツパートナーを募集しています

熊本大学病院では、教育研究環境の向上を図るために、ネーミングライツパートナーを募集しています。

ネーミングライツパートナーになって頂くと、本学の施設等に愛称の付与や企業名、企業ロゴ、シンボルマークなどによるサイン等の掲載が可能となり、企業認知度の向上に伴う宣伝効果、リクルート活動の促進、地域・社会への貢献等の効果が期待できます。



詳しい概要や申請方法、お問い合わせはコチラの二次元コードからご覧ください

病院からのお願い



病状説明等は、原則として

平日の診療時間内

とさせていただいております。

— 提供する医療の質や安全を確保するために —

医療スタッフの健康と医療安全を守るため、患者・ご家族の皆様の、ご理解とご協力ををお願いします。

熊本大学病院長

ボランティア活動員募集

●活動時間

月曜日～金曜日(休日を除く)8:30～17:00

※回数、時間はご相談に応じます。

(週1回、2～3時間の活動でも可能です。)



●ボランティア内容

外来でのお世話、受診手続きの説明等、診療科等への案内、車椅子の手配と介助、幼児の世話、通訳、手話通訳、視聴覚障害者への受診付添、自動再来受付機等の操作案内など

スマホ・携帯電話の方はこちらから



【お問合せ】熊本大学病院 医療サービス課 外来担当 TEL096-373-5557 <https://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/kuh/volunteer.html>

脳卒中療養相談士が築く、つながる脳卒中サポート

熊本大学病院には、脳卒中療養相談士の資格を取得している職員が23名在籍しております。(看護師18名・医療ソーシャルワーカー5名)

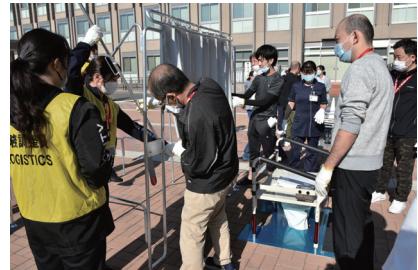
脳卒中患者とその家族が抱える再発予防、リハビリ、介護サービスの利用手続き、就労支援、社会復帰など包括的な支援を行います。脳卒中療養相談士を中心に多職種での勉強会や症例検討会を行い、脳卒中についての理解を深めています。

また今後は、患者さまやご家族向けのピアサポート活動やサロンの開催についても検討しています。



令和7年度災害対応訓練を実施しました

令和7年11月8日(土)、令和7年度災害対応訓練を実施しました。看護師・技士(技師)・事務職員より総勢91名が参加し、中央消防署員と本院防災専門員による講義の後、グループに分かれて院内の消防設備および防災施設を回って、段ボールベッドの組み立て、消火用散水栓の放水・水消火器の放射体験、マンホールトイレの設営、防災パーゴラ(テント)・かまどスツールの組み立て、ソーラー照明の取扱を実際に体験しました。



参加者からは「実際に体験することで、万が一災害が起きた場合の良いトレーニングになり、今回の体験を役立てることができると思う」等の感想が寄せられ、職員の防災意識向上に繋がる訓練となりました。

熊本大学病院、熊本県・清水建設と災害医療連携を推進

8月26日、熊本大学病院は、熊本県、清水建設株式会社の三者において災害医療に関する包括連携協定を締結しました。人吉球磨地域での経験をもとに、医療・防災・建築の連携体制を県内全域へ広げ、災害に強い医療体制の構築を目指します。

熊本県庁で行なわれた締結式には、熊本県より木村敬知事が、清水建設株式会社より堤義人副社長と藤本裕之常務執行役員が、熊本大学病院より平井俊範病院長と笠岡俊志災害医療教育研究センター長が出席し、三者の相互署名により協定書を取り交わしました。

今後も地域と連携し、安全・安心な医療提供に取り組んでまいります。



左から笠岡センター長、平井病院長、木村知事、
堤副社長、藤本常務執行役員

ご寄附のお願い

熊本大学病院では、「病院基金」、「病院寄附金」へのご寄附を受け入れております。



ご寄附をいただいた場合、税制上の優遇措置を受けることができます。
詳しくは左の二次元コードから熊本大学病院ホームページをご覧ください。



院内ネイルサロン

2025年6月、熊本大学病院東病棟1階(※現在は外来棟2階)にネイルサロン「ルミエール・ド・ローブ」がオープンしました。

なぜ院内にネイルサロンができたのか、その経緯やサロンのメニューなどをご紹介します。

Q なぜ病院に ネイルサロンができたの？ A

皮膚科の福島先生は、自身が抗がん剤治療を受けた際に爪が弱くなり、わずかな衝撃でも裂けてしまって苦労されたそうです。2024年には熊本大学病院で臨床研究を行い、がん患者さんにネイルをすることで生活の質が上がるなどを証明しました。研究に参加して下さったがん患者さんからは、「素晴らしい試みだが、研究終了後はどうしたらいいのか」という声をいただきました。こうした状況を受け、福島先生は院内で持続的にサービスを提供できる体制が必要だと考え、ネイルサロンを開設しました。



Q 施術を行うスタッフは どんな方々なの？ A

ネイリストは全員、「福祉ネイリスト」の資格を持っています。「福祉ネイル」とは、単に爪の清潔静養だけではなく、マニキュアを施す美容的要素に加え、ネイル動作によって自然に行われるスキンシップや会話を通じたコミュニケーションにより、生活に笑顔や彩りを添え、穏やかな気分を導くことを目的とするものです。とくに熊大病院内サロンのスタッフは、がん患者さんの傷んだ爪のケアについての特別なコースを修了しています。

Q どのようなメニューを 受けられるの？ A

カラーリングでは、お好みのカラーを塗布し、指先を美しく彩ります。ネイルアートを施すこともできます。また、彩色をしないメニューもあります。ネイルケアでは、甘皮ケア、爪磨き、保湿がセットになっています。ハンドトリートメントでは、無添加天然成分のゲルクリームを使用し、指先から肘まで優しくケアし、潤いあるお肌へ導きます。爪のリペアは、2枚爪や縦割れの補強を行います。とくにがん患者さんの弱くなった爪にお勧めします。自分で切ることが難しい足の爪切り、フットネイルもあります。患者さんだけでなく、家族や医療者にも利用していただければ幸いです。



BEFORE



AFTER



福島先生とネイルサロンスタッフ

腎臓内科

腎臓内科は、急性腎障害（AKI）や慢性腎臓病（CKD）、ネフローゼ症候群、電解質異常、腎不全、さらに腹膜透析・血液透析を含む透析療法まで、腎疾患全般に対して高度で専門的な医療を提供する診療科です。



腎生検による精密な組織診断、透析療法の導入から長期管理まで豊富な実績を有し、地域における腎疾患医療の中核として重要な役割を担っています。

診療では医師だけでなく、多職種が密に連携し、患者一人ひとりの病態や生活背景を踏まえた最適な治療方針を丁寧に協議・決定しています。

また、免疫・炎症に関する病態解明、新規治療薬や治療法の開発、透析技術の改良など、先端的な研究にも積極的に取り組み、腎臓病医療の発展に大きく貢献しています。さらに、生活習慣病や高齢化に伴う腎機能低下への予防的アプローチ、地域と連携した啓発活動にも力を入れ、患者のより良い生活と健康の維持に努めています。

病理部

私たちは患者様の方々の身体から採取された細胞や組織を顕微鏡で観察して、病状を把握するための病理診断を行っています。この病理診断をもとに、それぞれの患者様にとって最適な治療が行われます。

対象となる臓器は消化器、呼吸器、泌尿生殖器、骨・軟部、神経、皮膚など非常に多岐にわたっています。特にがんの症例では、免疫組織化学や遺伝子検索などの補助的な方法を必要に応じて用いることで、正確な診断ができる体制を構築しており、近年では分子標的治療や免疫療法のほか、病理検体を用いたがん遺伝子パネル検査を通じて分子標的治療を選択するがんゲノム医療にも貢献しています。

診断は病理専門医資格を有する医師スタッフが行って



いますが、標本を作製する臨床検査技師や細胞検査士とともに業務を行っています。患者様やご家族の前に姿を現すことはほとんどありませんが、各診療科の主治医の先生方を後方から静かに、力強く支援しています。



心不全患者さんに寄り添う“病棟併設型”心臓リハビリテーション — その人らしい暮らしを守るために —

病棟から始まる安心の心臓リハビリ

当院では、今までリハビリテーション室にて心臓リハビリテーションを行っていましたが、予約枠には限界があり、すべての患者さんに心臓リハビリテーションを提供できませんでした。そこで、心臓リハビリテーションを必要とするすべての患者さんへの提供することを目指し、令和7年5月より循環器内科病棟で「病棟併設型心臓リハビリテーション」を導入しました。心不全患者さんが安心して入院生活を送り、退院後もその人らしい生活を続けられるよう、心不全療養指導士の資格を持つ看護師を中心に活動しています。

心臓リハビリテーションの主な内容は、運動療法と生活指導です。運動療法では理学療法士と連携し患者さんの体力や症状に合わせ実施し、生活指導は入院生活を通じて「体重測定・食事・水分管理・服薬」について、患者さんが“無理なく続けられる方法”と一緒に考えることを心がけています。



チームで支える、病棟併設型心臓リハビリテーション

医師・理学療法士・臨床工学技士・看護師で協力し、日々カンファレンスを行い、患者さんの症状や生活背景について情報を共有しています。そして、同じ時期に治療を受ける患者さん方を対象に、心臓病ノートを使った学習会を行っています。

病棟併設型心臓リハビリテーションの強みは、日々の看護と支援が自然につながり、患者さんの小さな変化にもすぐ対応できることです。今後も私たち循環器内科病棟の看護師は、多職種と協力しながら、心不全患者さんが地域で安心して暮らしていくよう、活動を続けてまいります。

- ① 受付時間 初診 8:30~11:00 《紹介状必要》
再診 8:30~16:00
8:05~(自動再来受付機)
- ② 予約受付時間 8:30 ~ 17:15
- ③ 診療時間 8:30 ~ 17:15
- ④ 休診日 土曜、日曜、祝日、振替休日および年末年始(12月29日~1月3日)
- ⑤ 診察日 ◎印(外来診療日参照)の日は初診も再診も行なっております。
- ⑥ 通常の診療以外に次の相談、検診を行なっております。
- 禁煙外来(呼吸器内科)
 - セカンドオピニオン(全診療科)
 - 不妊相談(産科)

※再診受付開始は、当日最初の診察・検査の予約時間の1時間前からです。 診察券、マイナンバーカードまたは資格確認証、お薬手帳をお持ちください。
予約日の変更等が生じた方は「外来予約センター」をご利用下さい。

外来診療日

※2026.01.01 現在

- 診療日一覧(初診・再診=◎、再診のみ=再、特殊再診=特再、休診日=休)
- 全診療科完全予約制、初診は紹介状が必要です。
- 脳神経外科の初診はCTもしくはMRIのCD-ROMも必要となります。

		診療科名	月	火	水	木	金
外来診療棟	A	循環器内科	◎	◎	◎	◎	◎
		心臓血管外科	休	◎	休	◎	休
		総合診療科	◎	◎	◎	◎	◎
	B	脳神経内科	◎ 再AMのみ	◎	◎	◎	◎
		整形外科	休	◎	休	◎	◎
		脳神経外科	◎	休	◎	休	◎
		麻酔科・緩和ケア	◎	休	休	◎	◎
	C	小児外科	◎	休	再	◎	◎
		移植外科	◎	休	◎	◎	◎ 初PMのみ
		小児科	◎	◎	◎	◎	◎
2階	D	糖尿病・代謝・内分泌内科	◎	◎	◎	◎	◎
		乳腺・内分泌外科	◎	◎	◎	◎	休
		病理部	病理 解剖	病理 解剖	病理 解剖	病理 解剖	◎
	E	血液内科	◎	再	◎	再	◎
		膠原病内科	◎	再	◎	◎	◎
		腎臓内科	◎	◎	◎	◎	◎
	F	呼吸器内科	◎	◎	◎	再 AMのみ	◎
		消化器内科	◎	◎	◎	◎	◎
		呼吸器外科	休	◎	休	◎	◎
		消化器外科	◎	◎	◎	◎	◎
3階	G	皮膚科	◎	再	◎	◎	◎
		形成外科	休	休	◎	◎	休
	H	歯科口腔外科	◎	◎	◎	◎	◎
	I	眼科	◎	◎	休	◎	特再
	J	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	◎	休	◎	休	◎
	K	婦人科	◎	休	◎	休	◎
		産科	◎	休	◎	休	◎
	L	泌尿器科	休	◎	休	◎	◎
		画像診断・治療科	◎	休	◎	休	◎
	M	神経精神科	◎	休	◎	◎	◎
中央診療棟	B1階	放射線治療科	◎	◎	◎	◎	◎
	2階	リハビリテーション科	休	◎	休	◎	◎

熊大病院は高度医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から認証を受けています。地域医療機関との分業を行なうため、原則としてかかりつけ医(他の医療機関)の紹介状が必要です。円滑な診療のために紹介状をご持参ください。紹介状がない場合は、初診の際に「保険外併用療養費(選定療養費)」として7,700円(自費)を原則ご負担いただきます。

*予約について、お尋ねになりたい場合は、下記にご連絡ください。

外来予約センター TEL 096-373-5973

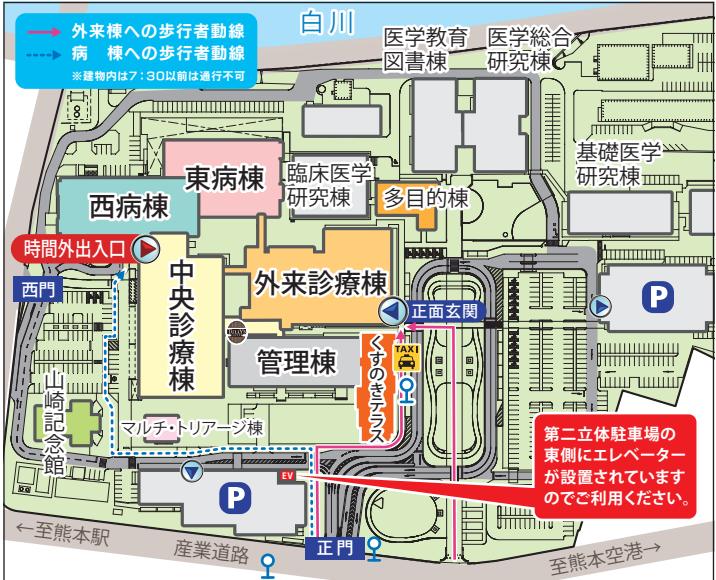
感染症等の流行状況に応じて、掲載内容に
変更が生じる可能性があります。
最新情報はホームページをご覧下さい //→

病棟案内

※2026.01.01 現在

【西病棟】	【東病棟】
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	院内学級、多目的ホール、患者多目的室、ライブラリーインフォメーション、看護部
血液内科、膠原病内科	呼吸器内科、呼吸器外科、感染病床
泌尿器科、皮膚科、形成外科	歯科口腔外科、泌尿器科
脳神経内科、糖尿病・代謝・内分泌内科	眼科、消化器外科、腎臓内科 画像診断・治療科、整形外科
小児科、総合周産期母子医療センター(NICU、GCU)	小児外科、移植外科、呼吸器外科、循環器内科、緩和ケア病床、消化器内科、呼吸器内科
総合周産期母子医療センター(産科、MFICU)	婦人科、乳腺・内分泌外科、脳神経外科、循環器内科
ICU、腎・血液浄化療法センター	心臓血管外科、HCU(高度治療室)
脳神経外科、画像診断・治療科、SCU(脳卒中集中治療室)	循環器内科、CCU(心臓集中治療室)
消化器外科、腎臓内科	消化器外科
R1	消化器内科
神経精神科	整形外科、救急部
栄養管理室、栄養相談室、防災センター	薬剤部、売店、美容室

院内案内



お会計待ち時間なし* COMING SOON
医療費「後払い」システム
スマホアプリで簡単決済
ご利用手数料 0 円

熊本大学病院

✓ スマホで後払い
登録したカード払いで待たずに
帰れます！

✓ スマホがなくても診察券で登録OK

✓ 領収書・明細書情報をスマホや
PC等からダウンロードして確認

* ⑤番窓口へ受診票の提出が必要です